

メンバーにとって鷹栖町とのかかわりとは



初めて鷹栖町に来た際に人のあたたかさや豊かな自然に助けられ、どんな町なんだろうと興味を持ちました。人と関わる事に苦手意識がありましたが、鷹栖町のみなさんと話す自分は活き活きして、実は自分は人と関わるのが好きという事を鷹栖町が気づかせてくれました。次は誰かの「自分を知る」を鷹栖町でつくられたらと思っています。また、1人で北海道に移住した私にとって、ただいまと言える鷹栖町は心のふるさとになっています。

くめちゃん



私にとって鷹栖町は、初めて訪れたときからとても落ち着ける居心地の良い場所です。そして、自分に合った場所であるんだということを感じさせてくれて、道外出身の私が北海道の地域に興味を持つきっかけとなった町でもあります。鷹栖リレーションズとして関わっていただけることに幸せを感じるとともに、活動を通して地域の方とお話させて頂く中で鷹栖町の大きさの原点が分かってくるような気がしているこの頃です。

ひろと



私は、鷹栖町の人と一緒に活動すると、自分の中の世界が広がると共に、夢や目標を持って活動している姿に刺激を受け、いつも前を向くエネルギーをもらいます。また、離れているところにもあたたかく迎えてくれる人がいることにとっても心強さを感じます。そのような鷹栖町との関わりは、私にとって、代わりになるものが無いとても大切なものとなっています。つながりを持てたことに感謝し、これからも深め広げていきたいです。

あやね

ezorock 鷹栖リレーションズ

RELATIONS

—鷹栖町に通う私たち—

地域の声

鷹総
照井かおりさん

普段全く違う生活をしている人が交差する機会を大事にしたいと思っています。皆さんが鷹栖町で過ごした時間が、この先の人生の糧になってくれたら嬉しいです。私たちはいつでも北成で待っています。

工房そなも
加藤瑛瑠さん

徐々に同世代の子たちと話せて嬉しかったです。これからも関係が続いてみんなの故郷みたいになればいいなと思います。みなさんが何か挑戦するのなら私も遊びに行きたいです。いつでも鷹栖へ来てください！

鷹栖町役場
笠原 佑太さん

鷹栖チームが継続してSNSをチェックしてくれたり、どんな関わり方ができるかすごく真剣に鷹栖のことを考えてくれて、皆さんの「あったかす」な心から、いつも元気をもらいます。ありがとうございます。鷹栖ファイオー!!

地域おこし協力隊
鹿毛 謙作さん

一緒に活動ができてとても嬉しかったです。地域だけで完結するのではなく、新しい人がきて違う考え方やビジョンを共有してもらうことで新しい風が吹き、地域の活性化にもつながると感じています。



NPO 法人 ezorock

〒064-0809 札幌市中央区南9条西3丁目1-7
TEL/FAX 011-562-0081 / email info@ezorock.org



179 リレーションズ
WEB マガジン



ezorockHP

鷹栖町

〒071-1290 北海道上川郡鷹栖町南1条3丁目5番1号
TEL0166-87-2111 / email kikaku@town.takasu.lg.jp



鷹栖町 HP



鷹栖町 Instagram

鷹栖町とはどんなところ？

鷹栖町は北海道上川郡に位置する人口約6600人の町です。お米や野菜などの農業が盛んでブランド米「鷹栖町産ななつぼし」やトマトジュース「オオカミの桃」などの特産品があります。町には「みんなで作るあったかす」という合言葉があり、人や町のあたたかさ魅力の町です。

鷹栖リレーションズってなにしているの？



実際に鷹栖町に足を運ぶ！

私たちは鷹栖町外に住んでいながら、鷹栖町を舞台とした活動への参加や企画運営を行っています。2022年度は計12日間滞在し、町民の方々と交流しました。私たちのように、住んでいる地域とは別の地域に足を運ぶ関わり方は「関係人口」と呼ばれることもあります。鷹栖町と関心を持つ人との架け橋となるような活動を創っていきます。



定期的なミーティング

私たちは週に1回程度対面やオンラインで集まり、ミーティングを行っています。ここでは鷹栖町について調べたり、プログラムや企画のつくりこみ、活動報告記事の作成、またそれらのスケジュールについて話し合っています。話が弾んで、2時間以上話すことも！鷹栖町について考える、この時間も私たちの活動の大切な時間です。



活動報告記事を作成し鷹栖町の魅力発信！

鷹栖町に興味を持つ人を増やすことを目的に、活動報告記事を作成しています。活動の背景から、どのような活動を行い、参加者が何を感じたかを綴っています。記事は私たちが所属する179リレーションズのWEBマガジンで公開しています。鷹栖町だけでなく様々な地域での活動が掲載されていますのでぜひチェックしてみてください！

活動してきて見つけた鷹栖の〇〇！



ふらっとからパレットヒルズへ。町の方と話しながら見えてくるのは、野菜畑、川沿いの草花とちょうちょ、黄金色の田んぼ、色とりどりの葉っぱ、沢山のどんぐりー
鷹栖町の皆さんはどのような散歩の楽しみ方をするのでしょうか。大きな空。広がる景色。遠くに見える山々。まだまだ楽しみ方がありそうだなあ。

2022年10月 秋の歩こう会



町民の方々は町外から関わる私達をいつもあたたかく迎えてくれます。普段どんなことをしているかや、夢を語る時間が生まれ、実家に帰ったような居心地の良さを感じています。「いつでも来てね」という言葉を聞くと、自分の居場所があるように感じ、救われたことが何度もありました。あつたかさだなあ。

2022年9月 かまどづくり



私の大好きな風景は、道端に連なるマリーゴールド！鷹栖町の花であるオレンジや黄色のマリーゴールドを見ると「鷹栖町に来たな〜」という気持ちになります。そんなマリーゴールドの花言葉はまさかの「絶望」！こんなオチを残してあるところも流石鷹栖町です！

活動年表

2021年10月

古民家再生DIYプログラム

北成地区にある築50年の空き家でDIY！DIYだけでなく、農作業や小学校の見学なども行いました。

10月

鷹栖町まちづくりセミナー

「鷹栖町外に住み鷹栖町に関わる若者」として地域に関わる理由やきっかけについて登壇者としてコメントし、鷹栖町をどんな町に、どんな活動をしたいかなど町民の方々と意見交換しました。

2022年3月

GREEN DAY に分科会として参加

ezorock主催のオンラインイベント GREENDAY で「地域と私たちのこれから～繋がりや夢大～」と題した分科会の企画や鷹栖町での活動事例を紹介しました。

4月

古民家再生DIYプログラム

鷹栖町移住体験住宅で、床の張り替え作業や、断熱材をカットし壁に貼り付ける作業を行いました。DIYだけでなく、お米の播種作業（種まき）を体験し、鷹栖町のお米づくりに関わりました。

4月

179report「鷹栖、行ってきました！」

1時間にわたる配信(youtube)で、何度も鷹栖町に足を運んでいるくめちゃんが、これまでどんな活動をしてきたのか、鷹栖町の魅力、活動を通してどんな気持ちの変化があったのかを語りました。

4月

鷹栖リレーションズ発足

もっと鷹栖町を知りたい！鷹栖町の皆さんと活動したい！力になりたい！という思いから、地域における外からかかわる若者の役割りを見出し、地域と共に活動していくチームが発足！

7月

ドライブインシアタープログラム

北成地区の住民約130人による団体「北成モデル地区会議」が主体となったイベント「North Achieve Dream Land in Hokusei(通称 北成フェス)」に事前準備から参加しました。会場設営や、野菜販売の他、私たちの活動や想いをまとめた物を作成し会場に展示しました。

9月

かまどづくりプログラム

鷹栖町の「まち labo」(まちづくり研究室)の研修生が地域内の様々な交流をつくるために企画したかまどづくりプログラムに参加しました。

10月

新米炊き体験

9月のかまどづくりプログラムで作成したかまどを実際使い、ご飯を食べながら地域の方と交流しました。2日目には「秋の歩こう会」に参加しました。

3月

あつたかす体験プログラム

移住体験住宅の掃除と本パンフレットの取材とを兼ねてプログラムとして企画。地域の方の率直な声を聴く機会にもなり、2022年度鷹栖町での活動の良い締めくくりになりました。

3月

179report 特別版たかすサークル × 鷹栖リレーションズ

鷹栖中学校出身者で構成されラジオ等を中心に活動されている「たかすサークル」と対談形式でラジオ収録を行いました。鷹栖町や地域との関わりについてそれぞれの目線で深められる機会となりました。